

ばんけい

教育ほつとにゅーす
かわら版こ みち
教育の小径 No.147
2021 January
1月号

(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生

今月のことば

ふく すい ぼん かえ
覆水盆に返らず

お盆からこぼれた水は元に戻らないことから、一度行ってしまったことは取り返しがつかないことを言います。覆水不返とも言います。

子どもの運動不足解消を

- スポーツ庁が実施している調査によると、子どもの運動能力のうち、「走る力」と「投げる力」に低下傾向が見られます。
- 子どもの運動能力の低下にはさまざまな要因が考えられます。運動能力を向上させるには、日常の学校生活において、みんなで「遊ぶ」時間を増やすことがポイントです。

今月の 風邪の日
記念日 (1月9日)

第4代横綱で63連勝の記録をもつ谷風梶之助が、風邪で亡くなったことに由来しているようです。体力のある力士でも風邪で亡くなるのですね。

子どもの運動能力の現状

スポーツ庁は毎年体力・運動能力等の調査を実施しています。小学校は対象が5年生です。実技は握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの8項目です。

ちなみに、中学校は2年生を対象に実施されました。テストの項目は、基本的に小学生と同じですが、ソフトボール投げはハンドボール投げに変わります。20mシャトルランを持久走(男子1500m、女子1000m)に変えることができます。

令和元年度の調査結果は、各項目を合計した点数の平均値を表した体力合計点が、小中学校の男女ともに前回から低下しました。男子は女子よりも大きく低下しています。特に小学校の男子は平成20年度の調査開始以降、最低の数値でした。

特に低下が目立ったのは、ソフトボール投げです。男女ともに過去最低でした。また、20mシャトルランや50m走は、男女ともに前年度より低下しています。今回の調査から、特にボールを投げる力と走る力が低下していることが明らかになりました。

また、子どもの運動時間(体育科の

授業を除く、1週間の総運動時間)を見ると、420分以上の割合は、男子が51.4%であるのに対して、女子は30.0%です。60分未満の女子は13.0%と高い割合でした。なお、420分以上という数字は、世界保健機関(WHO)が刊行した資料のなかで、子どもの健康づくりのために必要な時間を「1日当たり60分」と示していることを根拠にしています。

子どもの運動能力の低下は、運動時間が少ないことと関連があるのではないのでしょうか。

体を動かす時間を増やす

子どもの運動能力が低下している状況は、学力の問題のようにそれほど話題になることはありません。しかし、運動能力の状況から、子どもの体力や運動習慣に関わる課題が見えてきます。一人一人の健康の維持と向上の問題として捉えることが重要です。

走る・跳ぶ・投げるなどの基礎的な運動能力が低下してきている背景にはさまざまな要因が考えられます。例えば、保護者の養育の変化、車社会による歩く機会の減少、地域社会の環境の変化による自由に遊ぶことの制約、コンピュータゲームなど室内でのひとり遊びの増加、習い事や学習塾などによる、

帰宅後の友だちと遊ぶ時間の減少などが考えられます。

子どもの運動能力の低下を個人の問題としてだけでなく、社会が引き起こしている問題として広く捉えることが大切です。学校教育の場で、運動能力の向上策や生活習慣の改善策を考え、実践することが求められます。

基本的な運動能力が低下している状況は、基礎体力の低下に対する警鐘と受けとめることができます。運動不足はやがて一人一人の健康状態にも直結し、肥満や高血圧、成人病など生活習慣病の発症にも結びつきます。

子どもの体力や運動能力を向上させるためには、学校での体育科の時間に運動量をさらに増やす工夫を行うとともに、体を動かして友だちと「遊ぶ」時間を増やすことがポイントです。遊びには、走る・跳ぶ・投げるなどの活動が伴います。競争やゲームを取り入れる方法もあります。

教師は子どもたちに集団での遊び方や楽しみ方を教えるとともに、できれば子どもたちと一緒に遊び、ともに汗をかきたいものです。



教師の観察力・洞察力

教師は大勢の子どもたちを対象に指導しています。学級全体を見わたしながら、常に一人一人の子どもに注目しています。ここでいう見わたすとは観察することであり、注目することは洞察することです。前者は目を使い、後者は心を働かせます。

個々の子どもにだけ目が向いていると、学級集団全体の様子が掌握できなくなります。逆に、学級全体の状況だけに目を向けていると、一人一人の変化に気づかなくなります。教師の観察力とは、学級全体の状況と一人一人の状況の両者を「観る力」のことです。観る対象は、子どもたちの学習状況や表情、態度、振るまいなどです。

授業中、子どもたちに「いまの〇〇さんの意見はどうですか」と尋ねることがあります。子どもたちからは「いいです」「同じです」と同調する声が聞かれます。しかし、一人一人をよく観察していると、同じではない子どもがいる場合があります。

教師の洞察力とは、実際に観たり聞いたりしたことをもとに、それらの背景や意図、真意を推し量ることです。これは実際に見えませんが、教師には見抜く力が求められます。そのためには、子どもの何げない動作やつぶやき、振るまいや変化に気づく鋭敏な感覚が求められます。

例えば「〇〇さんは、いま首を横に振ったね。何か疑問に感じたんじゃないの?」と問いかけ、〇〇さんの心内を表出させます。それは次への指導に生かすことができます。

観察力と洞察力は学級経営において必要とされる能力であり、教師として研ぎすませたい能力です。

教育の動向

「令和の日本型学校教育」

中央教育審議会初等中等教育分科会は令和2年10月7日に『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して』と題する「中間まとめ」を公表しました。

総論では新しいツールとしてのICTを基盤にしつつ、知・徳・体を一体に育んできたこれまでの学校教育をさらに発展させ、2020年代を通じて実現を目指す学校教育を「令和の日本型学校教育」と名づけています。これは持続可能な社会の担い手を育てることを目指しているものです。

目指す学びのあり方を「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な

学びと、協働的な学びの実現」とし、このことが中間まとめの副タイトルにもなっています。「学校ならではの協働的な学び合いや、地域の方々をはじめ多様な他者と協働して主体的に実社会に関わる課題を解決しようとする探究的な学び」を展開させ、「個別最適な学びと協働的な学びの往還」を実現させることを求めています。

各論では、カリキュラム・マネジメントに係る学校裁量の幅を拡大するため、年間の総授業時数は確保しつつ、各学校で「教科等ごとの授業時数の配分について一定の弾力化が可能となる制度」を設けることを提言しています。また、小学校高学年から、例えば、外国語、理科、算数を対象に教科担任制を導入することを求めています。

北 俊夫の「実践と研究」の足あと 15

教員研究生としての1年

東京都には学校現場を離れて大学や研究所で1年間研修する制度がありました。昭和53年度、29歳のとき、この機会が与えられました。

研究テーマは「ひとりひとりの子どもを中心にした社会科学習のあり方と教師の役割」と設定し、サブテーマは『「子どもによる資料の選択」をとり入れた歴史学習の授業研究』でした。これは、当時、アメリカで話題になっていた学習の個別化、個性化の取り組みを受けたものです。本研究は、一斉指導においても「学習は個別に成立する」「学習は多様に展開される」という授業原理にもとづくものでした。

研究内容は、問題意識や興味・関心にもとづいて子ども自身に資料を選択させた場合と、教師が資料を提示して一

斉学習を展開した場合では、子どもの学習意欲と学習成果にどのような差異が生じるかを明らかにしようとしたものです。子どもに資料を選択させることは学習が個別化することです。実証授業は6年の歴史単元「明治維新」を対象にしました。

本研究はその後、資料のほか、学習課題や教材や学習活動などにおいても「選択」の機会を導入する実践につながり、やがて「学習の複線化」という取り組みに発展していきました。

この1年間は、それまで経験できなかった読書に打ち込んだり、大学などでいろんな先生方の講義を聞いたりすることができ、教師人生において貴重な機会になりました。ただ、1年間の給料に見合う価値のある研究や研修ができていたのだろうかというプレッシャーが常に付いて回りました。

INFORMATION

2021年度英語テストはさらに進化!



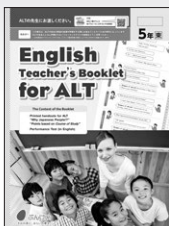
3観点評価完全対応!
聞く・読む・書く・話すの4技能も評価!



「話す」の評価は、パフォーマンステストで完全サポート!



ALTのための教師用書!
ALTの授業やテスト実施に役立つ内容満載!



編集後記

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年も「教育の小径」をよろしくお祈りします。2021年もまだまだ先が見えない日々が続きます。そんな中、少しでも先生方に寄り添った一助ができるよう試行錯誤の日々を重ねて参りますので、引き続き何卒よろしくお願い致します。(F記)



企画・編集：ぶんけい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2021年1月1日